

## 平塚M A C学習会（令和2年度 第2回）

# 波力発電 — 平塚から世界へ向けて —

平塚漁港の防波堤南側に、白い建物が出現しました。これは東京大学生産技術研究所の「平塚波力発電所」です。近年、環境負荷の少ない再生可能エネルギーを使った発電が注目を集めていて、その最先端の取り組みが、ここ平塚で産・学・官が一体となって進んでいます。

これは、環境省の実証事業の一環として行われているもので、東京大学生産技術研究所の林 昌奎（リム・チャンキュ）教授は、「日本では火力発電が主流ですが、今後はCO<sub>2</sub>を排出しない再生可能エネルギーによる発電の割合を増やしていく必要があります、波力発電もその一つです。5年後には商用化、10年後には全国展開、この波がやがて世界に広がるのを期待しています」と話しています。



（平塚市提供）

今回の学習会では、この波力発電の仕組みをプロジェクト（市産業振興課）の方に解説していただきますので、ぜひ、多くの方々のご参加をお待ちしています。

■ 日 時 : 令和3年 **2月17日（水）** 午後2時～3時30分

■ 会 場 : ひらつか市民活動センター A・B会議室（崇善公民館 2階）  
（平塚市見附町1-8、0463-31-7571）

■ 演 題 : **波力発電 — 平塚から世界へ向けて —**

■ 講 師 : 平塚市産業振興課 主査 **堂 谷 拓 氏**

■ その他 : マスク着用、風邪気味の方は出席を控えるなど、コロナ対策をよろしく  
お願いいたします。

■ 申込締切 : **2月15日（月）**

■ 申込み先 : 学習会世話人の下記までお願いします。

**大 野 耕 一** メール : [k-ohno@nifty.com](mailto:k-ohno@nifty.com)

電 話 : **0463-33-3855** FAX : **0463-33-3855**